

		現状	課題	目標	【実現方策1】 地域の特産物のブランド力を高める	【実現方策2】 魅力ある農業を浸透させ担い手を育成する	【実現方策3】 地域と企業との交流を拡大し連携する。
産業・経済	(強み) ①豊かな農産物がある。 ②野菜や果物など良質な農産物の産地である。 ③水や土壌など農産物の生産に適した条件が整っている。 ④食品やバス、電車等の部品を製造する企業がある。 ⑤河内工業団地と白沢工業団地がある。		①地元の特産物のブランド力を高める必要がある。 ②農業の担い手づくりをする必要がある。 ③地元住民と企業との交流を拡大する必要がある。	・地域に特産物があり産業や経済が豊かな「まち」	【実現プラン】 ①特産物にインパクトのあるネーミングを考案する。 ②ITを活用し河内の特産物を広くPRする。 ③各種の地域農産物を活用したカレンダーを作成し活用する。	【実現プラン】 ①付加価値の高い農産物を生産する。 ②食育をとおして農業の良さをアピールする。 ③魅力ある農業を目指した担い手を育成する。 ④農業体験(4シーズン型・オーナー型)を実施する。	【実現プラン】 ①地域と企業が一体となったイベントを開催する。 ②商工農についての勉強会を発足させる。
	(弱み) ①地元の農産物を販売する施設が少ない。 ②河内ブランドの知名度が低い。 ③農業の担い手が少ない。 ④地域内の企業のPRが不足している。 ⑤事業所が減少傾向にある。						
観光	現状	課題	目標	【実現方策4】 文化財を有効活用し観光につなげる。	【実現方策5】 自然環境の良さを活かし河内らしい観光スポットを充実させる。	【実現方策6】 伝統文化を守り続ける継承者を育成する。	
	(強み) ①屋台や天棚など歴史のある文化財や伝統行事がある。 ②水や緑など豊かな自然に恵まれている。 ③岡本家住宅や白沢宿など地域に観光スポットがある。	①地域文化資源や自然環境を観光に活かす必要がある。 ②地域の伝統文化を残す必要がある。	・地域資源を活かした観光でにぎわう魅力ある「まち」	【実現プラン】 ①メディア(新聞、テレビ等)を利用して全国に発信する。 ②観光ボランティアを育成し、文化財巡りツアーを企画する。 ③文化財マップの看板を作成する。	【実現プラン】 ①ウォーキングルート・サイクリングルートのマップを作成する。 ②観光スポットの休憩所や駐車場を確保する。	【実現プラン】 ①埋もれた伝統資源を発掘し地域の宝にする。 ②小中学校で地域の伝統文化の講座を開催し、伝統文化教育の充実を図る。 ③中高年が中心になって若い世代を巻き込んだ伝統行事の保存育成を図る。	
(弱み) ①河内の観光のPRが不足している。 ②観光施設の駐車場や休憩所等が整備されていない。 ③伝統継承者が少なくなっている。							